




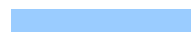



燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで一ヶ月の動きと今後一ヶ月の予定	9月		10月				11月			12月			1月	備考
				23	30	7	14	21	28	4	11	下	上	中	下	前	
燃料デブリ取り出し準備	共通		(実 績) (予 定)														
	建屋内除染	<p>【研究開発】遠隔除染装置の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・模擬汚染試験準備 ・模擬汚染試験片の妥当性確認 ・模擬汚染試験片による除染試験 ・除染装置の設計 ・汚染状況評価 <p>(予 定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】遠隔除染装置の開発 ・模擬汚染試験準備 (継続) ・模擬汚染試験片の妥当性確認 (継続) ・模擬汚染試験片による除染試験 (継続) ・除染装置の設計 (継続) ・除染装置の製作・手配 ・汚染状況評価 (継続) <p>○【研究開発】総合的線量低減計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業エリアの状況把握 ・原子炉建屋内の作業計画の策定 ・爆発損傷階の作業計画の策定 	<p>【研究開発】模擬汚染試験準備 (検討・模擬試験片製作)</p> <p>【研究開発】模擬汚染試験片の妥当性確認</p> <p>【研究開発】模擬汚染試験片による除染試験</p> <p>【研究開発】除染装置の設計</p> <p>【研究開発】除染装置の製作・手配</p> <p>【研究開発】汚染状況評価 (JAEAでの分析含む)</p> <p>【研究開発】総合的線量低減計画の策定</p>	<p>他項目の進捗状況に伴い工程見直し</p> <p>新規研究開発項目の追加</p>	<p>実証する除染技術の有効候補を可能な限り早期に絞り込み、現場調査を踏まえて、最有力なものを幾つか選定し、模擬汚染によるコールド試験にて、除染技術を最終選定する。</p> <p>模擬汚染試験片の作成は確認試験が終了する12月まで継続実施。</p> <p>除染装置の製作は12月までに製作し、その後工場でのモックアップ試験まで行ない、H25.1~3に2F又は1F-5号機にて実証試験を行なう。</p>												
	格納容器漏えい箇所調査・補修	<p>(実 績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】格納容器調査装置の設計・製作・試験等 ・漏えい箇所調査装置の検討 ○【研究開発】格納容器補修装置の設計・製作・試験等 ・漏えい箇所補修工法の検討 <p>(予 定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】格納容器調査装置の設計・製作・試験等 ・漏えい箇所調査装置の検討 (継続) ○【研究開発】格納容器補修装置の設計・製作・試験等 ・漏えい箇所補修工法の検討 (継続) <p>○【遠隔技術タスクフォース】基盤技術の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・密閉容器内水位測定用ロボット開発WG ・水中遊泳調査ロボット開発WG <p>○漏えい箇所特定、補修に向けた現場状況把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベント管下部周辺状況調査 (2号機) ・トラス室等の滞留水状況調査 (1~3号機) 	<p>【研究開発】漏えい箇所調査装置の検討</p> <p>【研究開発】漏えい箇所調査装置設計</p> <p>【研究開発】漏えい箇所補修工法の検討</p> <p>【研究開発】漏えい箇所補修装置概念検討</p> <p>▼9/28 遠隔TF/遊泳ROV・WG (第1回)</p> <p>▼10/18 遠隔TF/遊泳ROV・WG (第2回)</p> <p>▼10/19 遠隔TF/密閉容器内水位WG (第1回)</p>	<p>工程調整中</p> <p>三角コーナー滞留水調査 (1~3号)</p> <p>ベント管下部周辺調査 (2号)</p> <p>トラス室内滞留水調査 (1, 2号)</p>													
燃料デブリ取り出し	<p>(実 績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発 ・調査方法の詳細検討 <p>(予 定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】格納容器内部調査技術の開発 ・調査方法の詳細検討 (継続) ・PCV事前調査装置設計・製作 	<p>【研究開発】調査方法の詳細検討</p> <p>【研究開発】PCV事前調査装置設計・製作</p>															
RPV/PCV健全性維持	<p>(実 績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発 ・原子炉容器構造材の基本条件での腐食試験 ・原子炉容器構造材の高温履歴や塗装、溶接影響を考慮した腐食試験 ・ペDESTALコンクリートのサンプル養生 ・原子炉容器・ペDESTAL構造物余寿命評価 <p>○腐食抑制対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施 <p>(予 定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○【研究開発】圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発 ・原子炉容器構造材の基本条件での腐食試験 (継続) ・原子炉容器構造材の高温履歴や塗装、溶接影響を考慮した腐食試験 (継続) ・ペDESTALコンクリートのサンプル養生 (継続) ・ペDESTALコンクリートサンプルの加熱処理・切断 ・原子炉容器・ペDESTAL構造物余寿命評価 (継続) <p>○腐食抑制対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施 (継続) 	<p>【研究開発】原子炉容器構造材の基本条件での腐食試験</p> <p>【研究開発】原子炉容器構造材の高温履歴や塗装、溶接影響を考慮した腐食試験</p> <p>【研究開発】ペDESTALコンクリートのサンプル養生</p> <p>【研究開発】ペDESTALコンクリートサンプル加熱処理・切断</p> <p>【研究開発】ペDESTALコンクリートサンプル塩水浸漬、鉄筋腐食試験</p> <p>【研究開発】原子炉容器・ペDESTAL構造物余寿命評価</p>	<p>腐食抑制対策 (窒素ハブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減)</p>														

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで一ヶ月の動きと今後一ヶ月の予定	9月		10月						11月			12月	1月	備考			
				23	30	7	14	21	28	4	11	下	上	中	下	前		後		
								▼第6回炉内状況把握・解析SWT			▼第3回実施委員会			▼OECD/NEA ベンチマーク 第1回WS						
炉心状況把握解析		炉心状況把握解析	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】事故時プラント挙動の分析 <ul style="list-style-type: none"> 事故時のプラント挙動の分析に必要な情報の整理 海外との協力の在り方に関する検討 【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 <ul style="list-style-type: none"> 現在のシビアアクシデント解析コードの能力と限界の確認 解析コードの高度化を効率的に実施するための枠組みの検討 解析コードの高度化すべきモデルの絞り込みとその仕様の検討 高度化前の解析コードによる予備解析の実施 新規モデルの追加とその有効性の評価 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】事故時プラント挙動の分析 <ul style="list-style-type: none"> 事故時のプラント挙動の分析に必要な情報の整理(継続) 海外との協力の在り方に関する検討(継続) 高度化前の解析コードによる予備解析の実施(継続) 【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化 <ul style="list-style-type: none"> 現在のシビアアクシデント解析コードの能力と限界の確認(継続) 解析コードの高度化すべきモデルの絞り込みとその仕様の検討(継続) 新規モデルの追加とその有効性の評価(継続) 	検討・設計	【研究開発】事故時プラント挙動の分析															
				現場作業	【研究開発】シビアアクシデント解析コード高度化															
取出後の燃料デブリ安定保管		<p>模擬デブリを用いた特性の把握</p> <p>デブリ処置技術の開発</p>	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 <ul style="list-style-type: none"> 模擬デブリ作製条件の検討 模擬デブリ作製と特性評価試験 【研究開発】デブリ処置技術の開発 <ul style="list-style-type: none"> 処置候補技術調査・検討 <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> 【研究開発】模擬デブリを用いた特性の把握 <ul style="list-style-type: none"> 模擬デブリ作製条件の検討(継続) 模擬デブリ作製と特性評価試験(継続) 【研究開発】デブリ処置技術の開発 <ul style="list-style-type: none"> 処置候補技術調査・検討(継続) 	検討・設計	【研究開発】模擬デブリ作製条件の検討、模擬デブリ作製と特性評価試験															
				現場作業	・炉内情報の収集によるデブリ生成状況の推定															
				検討・設計	・模擬デブリ作製条件検討、MCCIデブリ条件・計画検討															
				現場作業	・機械的物性(硬度)の測定、福島特有事象の影響評価															
検討・設計	【研究開発】処置候補技術調査・検討																			

凡例

-  : 検討業務・設計業務・準備作業
-  : 状況変化により、再度検討・再設計等が発生する場合
-  : 現場作業予定
-  : 天候状況及び他工事調整により、工期が左右され完了日が暫定な場合
-  : 機器の運転継続のみで、現場作業(工事)がない場合
-  : 2013年1月以降も作業や検討が継続する場合は、端を矢印で記載
-  : 工程調整中のもの